

“捨てる”を資源に。



# バイオ炭がつくる 循環型農業の未来を考える実践セミナー

先着  
**50名**

参加費  
無料

作って  
使って  
脱炭素



地域資源を活かし、環境にも優しい「土づくり」へ

脱炭素の取り組みが進む中、農業でも環境に配慮した「循環型農業」が注目されています。枝やもみ殻などの未利用バイオマスを資源として活かし、土づくりに役立てる方法のひとつとして注目されているのが「バイオ炭」です。土を健やかに保ち、炭素を安定的に固定する仕組みとしても注目されていることから、全国で導入が広がっています。

本セミナーでは「バイオ炭ってなに?」という基本から、その活用事例まで、循環型農業の「いま」と「これから」を専門家がわかりやすくご紹介。地域の未来と一緒に考えるために、ぜひお気軽にご参加ください。



こんな方におすすめ！

- 循環型農業、バイオ炭のニュースを見たことがある
- 土壌改良や作物の品質向上を目指したい
- 農業残渣など、未利用バイオマスの活用に興味がある

日 時

2025年**12月22日(月)**

時 間

14:00~15:30 (受付 13:30~)

会 場

三段池公園 総合体育館 第一会議室  
〒620-0017 京都府福知山市字猪崎377番地の1

対 象

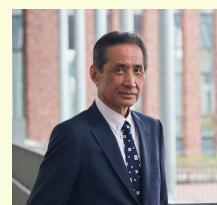
市内農業経営者・農地管理者等、  
農業に関心をお持ちの事業者の方など

セミナー講師

**柴田 晃**

一般社団法人日本クルベジ協会  
代表理事

立命館大学OIC総合研究機構 客員教授  
日本バイオ炭研究センター研究センター長  
日本炭化学会 顧問  
日本バイオ炭普及会 事務局長



バイオ炭の研究と普及を専門とし、炭素貯留量の計測や  
地域バイオマスの炭化技術の研究に従事。立命館大学客  
員教授・日本バイオ炭研究センター長として、自治体・  
農業現場と連携した循環型農業の実践を支援。

お申込み  
お問合せ

お申込みは、お電話／メール／QRコードにて「氏名・ご所属・連絡先」をご記載ください。

03-5497-8505

contact@paramita.co.jp

【主催】福知山市 エネルギー・環境戦略課 農業振興課  
(委託先:バイオ炭普及共同企業体 株式会社paramita / 一般社団法人日本クルベジ協会)

